

MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社

広報・IR部 〒104-0033 東京都中央区新川 2-27-2
TEL: 03-5117-0270(代表)
www.ms-ad-hd.com



2023年11月21日

～2050年ネットゼロの実現に向けて～

保険引受先・投融資先に係る温室効果ガス（GHG）排出量削減目標を設定

MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社（取締役社長 グループCEO：原典之）は、ネットゼロへの移行を進めるため、保険引受先及び投融資先に係るGHG排出量の削減について、2030年までの中間目標を設定しました。お客さまとの対話を通じて、GHG排出量削減における課題を共有し、課題解決にともに取り組みます。

1. 新たに設定した目標について

国内主要取引先のGHG排出量※1削減率	削減目標	● 2030年度までに2019年度比37%※2削減します
	行動目標	● お客さまとの対話を通じて、GHG排出量削減における課題を共有します 課題解決に資するソリューションを提案し、お客さまとともに削減に向けて取り組みます

【参考】2021年度に設定しているGHG排出量削減目標

当社グループが排出するGHGの削減率	● 2030年度 2019年度比 ▲50% (スコープ1+2、スコープ3カテゴリ1, 3, 5, 6, 7, 13)
	● 2050年度 ネットゼロ (スコープ1+2+3)

※1 収入保険料を基に選定した国内主要取引先（約3,300社）のGHG排出量（当社の保険引受及び投融資に係るもの）

※2 日本のNDC（国が決定する貢献）における2030年度GHG総排出量目標と2019年度同総排出量確報値から算出

※3 スコープ1：ガソリン等、燃料から直接排出されるもの

スコープ2：購入した電力、熱等の利用により間接的に排出されるもの

スコープ3：スコープ1・2以外の当社の事業を通じて間接的に排出するもの

カテゴリ：1 購入製品・サービス（紙・郵送）、3 スコープ1・2以外の燃料・エネルギー活動、5 廃棄物、6 従業員の出張、7 従業員の通勤、13 リース資産

2. 取組みについて

気候変動や自然資本のき損は、甚大な自然災害を頻繁に引き起こす要因となります。

MS&ADインシュアランスグループは、気候変動への対応及び自然資本の持続可能性向上を進め、自然災害による被害の低減や、災害からの早期復興を実現する取組みを進めています。

・「2050年ネットゼロへの移行に向けた取組み」の詳細は[こちら](#)からご覧ください。

以 上